

## 北広島市

自然と創造の調和した豊かな都市

### ～北広島市について～

北広島市は、札幌市と新千歳空港のほぼ中間に位置する約57,000人のまちです。国道36号や国道274号を中心とした広域幹線道路、道央自動車道、JR千歳線などの交通網が充実した高い利便性を有しています。

また、なだらかな野幌丘陵に広がる特別天然記念物野幌原始林を含む森林などの豊かな自然に囲まれており、これらの森林や公園などの緑地面積は全市面積の約64%を占めています。

豊かな緑が息づく環境、ゆとりある土地空間、美しく潤いのある景観、整備された都市機能など、自然と都市機能が調和したまちが形成され、充実した生活環境が市民の生活を支えています。



### 観光

#### ゴルフ場

市内には8つのゴルフ場があり、別名“ゴルフ銀座”と呼ばれるほど、ゴルファーあこがれのコースが多く、「ANAオープンゴルフトーナメント」や「北海道meijiカップ」といったメジャー大会に、毎年数多くのギャラリーが集まります。



#### 史跡旧島松駅通所

クラーク博士が「Boys, be ambitious.」の言葉を残した場所としても知られています。

駅通所とは、宿泊と運送の便をはかるために設置された北海道特有の中継所で、「島松駅通所」は明治6年に設置されました。現存する道内最古のもので、昭和59年に国の史跡に指定されました。

明治4年島松沢に入地した中山久蔵は同6年、現在地に居を定め水稲赤毛の栽培に成功しました。この傍ら駅通取扱人として明治17年から同30年まで中山家が駅通所の運営にあたりました。寒地稲作発祥の地として中山久蔵が稲作を成功させてから今年で150周年の節目の年を迎え、さまざまな記念事業も行われています。

### 北海道ボールパークFビレッジ

官民連携プロジェクトとして、プロ野球「北海道日本ハムファイターズ」の新球場「エスコンフィールドHOKKAIDO」を核とした「北海道ボールパークFビレッジ」が令和5年3月に開業しました。

球団とはパートナー協定を締結し、学校教育と連携して市内小中学校で元プロ野球選手のファイターズアカデミーコーチが教師となり、体育やキャリア教育の授業を行う取り組みや、既存のマラソン大会や食育教室などに球団の資源を取り入れながら開催するなど、さまざまな場面で球団をより身近に感じてもらう取り組みを行っています。

球場内では試合がない日でも飲食を楽しむことができ、Fビレッジ内にはプライベートヴィラやグランピング施設、本格空中アスレチックなどの施設もあり、野球がある日もない日も365日楽しめる話題のスポットとなっています。

既成概念に囚われない新しいスタイルのボールパークへ足を運んでみませんか。



### JR北広島駅西口の活性化

JR北広島駅西口で、北広島の顔となるにぎわいと交流を産む拠点づくりを株式会社日本エスコと官民連携で推進しています。JR北広島駅西口周辺は、北海道ボールパークFビレッジへのアクセス拠点となり、多くの方が利用する場となりました。現在令和6年度の複合交流拠点施設(tonarie(トナリエ)北広島)開業に向けて工事を行っています。施設には、北広島の「食」の魅力を伝える飲食店や交流スペース、宿泊施設などが入ります。地上14階建ての屋上デッキからは、北広島の豊かな自然環境やエスコンフィールドHOKKAIDOを望むことができます。



提供(株)日本エスコ